

知識確認問題

～Ⅷ.危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法～

実施日:令和 年 月 日

氏 名: _____

【問題 1】

学校や(公園)などの付近では、いつ子供が飛び出してくるかわかりません。周囲の状況を把握し、スピードを十分に落として走行します。道路脇で遊んでいる子供を見かけたときには、一時停止または(徐行)をすることを心がけましょう。

【問題 2】

高齢者は視力・聴力の衰えや(判断)力の低下により、車に気付かない、車のスピードがつかめないこともあり、走行車両の直前・直後に(横断)してくることが多いため、高齢者を見かけたら、あらかじめスピードを落として走行するなど、十分に注意する必要があります。

【問題 3】

自転車が側方に走っていて、追い抜くときなどには、安全のため、自動車の動きに注意し、十分な(間隔)をとって、徐行することを心がけましょう。交通ルールを理解していない自転車利用者の中には、夜間に無灯火で走っている人もいます。(暗い)道路では気付かない場合も多く、ヘッドライトの下向きの照射範囲内で十分に(停止)できる速度で走行することを意識しましょう。

【問題 4】

左折時に側方の死角に二輪車・原付がないか、右折時に(対向)車の死角に隠れていないかなど、小さな二輪車・原付を見落とさないよう、十分に注意しましょう。

【問題 5】

交通事故を起こしたら、ただちにトラックを停止し、人や物に対する(被害)状況を確認しなければなりません。さらに負傷者がいる場合は、ただちに救護し、必要があれば近くの(病院)に運べるよう、周囲に救急車の手配等を求めなければなりません。負傷者の救護や(道路)における危険の防止等の措置を行ったら、車内や路上で待機することはせず、速やかに(ガードレール)の外側等の安全な場所へ退避するようにしましょう。

【問題 6】

大雪、暴風雨、地震、火山の噴火、津波、土砂災害及び河川の氾濫等に遭遇した、もしくはこれらの発生が(予測)される場合、運転者は(運行管理者)等に迅速にかつ的確に状況を報告し、運行(休止)を含めた対応等について確認することが災害時の初動対応として必要です。運転者は連絡を持っているのではなく、連絡、(情報)収集に努めましょう。

出典：自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル（国土交通省）

truck_honpen.pdf (mlit.go.jp)を加工して作成しております。